

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

コード	名 称		コード	名 称	
事業名	317	障害者小規模作業所運営事業	会計	01	一般会計
基本施策	5	障がいのある人の自立した生活を支える	款	03	民生費
担当部課名	健康福祉部 高齢障害課		項	01	社会福祉費
作成者氏名	榊 光裕	連絡先	目	04	障害福祉費
			細目	102	障害者保護費
			細々目	06	障害者小規模作業所運営事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	在宅の障がいのある人	小規模作業所に通所することにより、社会的自立及び社会参加を促進するとともに、就労の場として、また社会的貢献の場として提供していく。			
本年度事業内容	●伊賀市に所在する障害者小規模作業所に運営補助を行う(補助額は三重県基準、1カ所【情報共同作業所アイコラボレーション伊賀】)。 ●伊賀市から他市町村の小規模作業所に通所した場合、当該市町村の補助額に対して、応分の負担を行う。				
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	三重県障害者小規模作業所事業費補助金交付要綱

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)	事業費(B)	5,760	6,276	6,276
	補助金	5,760	5,760	5,760
	負担金		516	516
	その他			
合計(A+B)		6,480	6,996	6,996
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	2,880	2,880	2,880
	地方債			
	受益者負担			
一般財源	3,600	4,116	4,116	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
施設通所利用数	人/日	9.8	10	11			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
通所者数	通所者数の増加を指標とする。	人/日	9.8 目標 (12)	11	12
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

・県の要綱に基づいて作業所運営団体に運営補助を行っているが、補助基準額は、運営状況に応じて毎年改定。 ・障害者自立支援法の施行に伴い、平成23年度までに新体系に移行するかどうかの意向調査を今後行うとともに、法人化に対する支援を行う必要がある。
--

評価	必要性	4	障がいのある人の就労の場として、今後も引き続き実施していく必要があります。	総合評価
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		
				A